

令和2年度入学者選抜学力検査問題

数 学

注 意 事 項

1. この冊子は、監督者から解答を始めるよう合図があるまで開いてはいけません。
2. 「問題の選択に関する注意」は裏表紙に記載してあるので、この冊子を裏返して必ず読み、志望学部・学科等により解答すべき問題の番号を確認すること。ただし、この冊子を開いてはいけません。
3. 監督者から指示があったら、解答用紙の上部の所定欄に受験番号、座席番号を、また、下部の所定欄には座席番号をそれぞれ記入しなさい。その他の欄に記入してはいけません。
4. 解答は、問題ごとに指定された解答用紙に記入すること。指定以外の解答用紙に書かれた解答は0点となることがあります。
5. 解答は、解答用紙の裏面に書かないこと。
6. 各問題とも、特に指示がないかぎり、必ず解答の過程を書き、結論を明示すること。小問に分けられているときには、小問の結論を明示すること。
7. この冊子は11ページです。落丁、乱丁または印刷不備があったら申し出ること。
8. 下書き等は、この冊子の余白の部分を使用すること。
9. 解答用紙は、記入の有無にかかわらず、持ち帰ってはいけません。
10. この冊子は持ち帰りなさい。

1 Aさんは1が書かれたカードを1枚, 2が書かれたカードを2枚, 4が書かれたカードを1枚, 計4枚を無作為に横一列に並べて4桁の数 X を作る。Bさんは2が書かれたカードを2枚, 3が書かれたカードを2枚, 計4枚を無作為に横一列に並べて4桁の数 Y を作る。

(1) X が4の倍数となる確率を求めよ。

(2) $X < Y$ となる確率を求めよ。

2 k を定数とし, $f(x) = x^3 - kx$ とおく。曲線 $C: y = f(x)$ 上に原点と異なる点 $P(a, f(a))$ をとる。点 P を通り曲線 C とちょうど 2 点を共有する 2 つの直線のうち, 傾きが大きい方を l_1 , 小さい方を l_2 とする。さらに, C と l_1 の共有点のうち P と異なるものを Q_1 , C と l_2 の共有点のうち P と異なるものを Q_2 とする。 l_1 および l_2 の方程式と, Q_1 および Q_2 の座標を求めよ。

3 座標平面上に 4 点 $P_0(2, 0)$, $P_1(0, 2)$, $Q_0(0, 0)$, $Q_1(-1, 1)$ がある。
正の整数 n に対し, 点 P_n, Q_n まで定まったとき, 点 P_{n+1}, Q_{n+1} を
以下の条件で定める。

四角形 $P_n P_{n+1} Q_{n+1} Q_n$ と四角形 $P_{n-1} P_n Q_n Q_{n-1}$ は相似で
あり, かつ辺 $P_n Q_n$ のみを共有する。

このとき以下の問いに答えよ。

- (1) P_2, Q_2 の座標を求めよ。
- (2) P_4, P_8 の座標を求めよ。
- (3) 正の整数 m に対して, P_{8m} の座標を m の式で表せ。

4 t を実数とし, 不等式

$$(x^2 - 2x + y^2)(x^2 - 3x + y^2) \leq 0, \quad t \leq x \leq t + 1$$

の表す xy 平面上の領域を x 軸の周りに 1 回転してできる立体の体積を $V(t)$ とする。

t が $1 \leq t \leq 2$ の範囲を動くとき, $V(t)$ の最大値を求めよ。

5 四面体 ABCD において、 $AB^2 + CD^2 = BC^2 + AD^2 = AC^2 + BD^2$ 、 $\angle ADB = 90^\circ$ が成り立っている。三角形 ABC の重心を G とする。

(1) $\angle BDC$ を求めよ。

(2) $\frac{\sqrt{AB^2 + CD^2}}{DG}$ の値を求めよ。

6 袋の中に1から5までの整数が書かれたカードが1枚ずつ入っている。その中から1枚取り出して戻すという試行を繰り返す。 n 回目に取り出したカードに書かれた整数を a_n とし、 $S_n = a_1 + a_2 + \cdots + a_n$ とする。 n 回目に初めて S_n が3の倍数になる確率を p_n とする。

(1) p_2, p_3 を求めよ。

(2) $n \geq 2$ のとき、 p_n を求めよ。

(3) $n \geq 4$ とする。 S_1, S_2, S_3 が3の倍数でなく $a_3 = 5$ であったとき、 n 回目に初めて S_n が3の倍数になる条件付き確率 q_n を求めよ。

7 a は 0 でない定数とする。2つの放物線 $y = x^2$ と $x = \frac{1}{2a}y^2 + \frac{3a}{4}$ の両方に接する直線がちょうど 3 本となるような a の範囲を求めよ。

8 複素数平面上で複素数 0 , $\sqrt{3}$, $\sqrt{3}+i$ を表す点をそれぞれ A_1 , B_0 , B_1 とする。正の整数 n に対して、点 A_{n+1} は線分 $A_n B_n$ の中点とし、点 B_{n+1} は直線 $A_n B_n$ に関して点 B_{n-1} の反対側にあり、三角形 $A_{n+1} B_n B_{n+1}$ が三角形 $A_1 B_0 B_1$ と相似になるものとする。点 A_n ($n = 1, 2, 3, \dots$) が表す複素数を z_n とする。

- (1) 複素数 z_3 を求めよ。
- (2) 複素数 z_6 を求めよ。
- (3) 正の整数 m に対して、複素数 z_{6m} の実部と虚部をそれぞれ求めよ。

9 正の整数 n に対して,

$$a_n = \sum_{k=0}^n {}_n C_k, \quad b_n = \sum_{k=0}^n {}_n C_k k, \quad c_n = \sum_{k=0}^n \frac{{}_n C_k}{k+1}, \quad d_n = \sum_{k=0}^n {}_n C_k k^2$$

とする。

- (1) a_n を求めよ。
- (2) b_n を求めよ。
- (3) c_n を求めよ。
- (4) d_n を求めよ。
- (5) 極限值 $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{a_n b_n}{c_n d_n}$ を求めよ。

10 有理数 a, b に対して, $(a+bi)^2$ の実部と虚部が整数ならば a, b は整数であることを証明せよ。ただし, i は虚数単位である。

11 定義域を $0 \leq x \leq 1$ とする関数 $f_n(x)$ と $f(x)$ を以下で定める。

$$f_1(x) = 0, \quad f_{n+1}(x) = \int_0^x (f_n(t) - 1)^2 dt \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

$$f(x) = \frac{x}{x+1}$$

(1) 正の整数 n に対して、不等式

$$0 \leq f_n(x) \leq 1 \quad (0 \leq x \leq 1)$$

が成り立つことを証明せよ。

(2) 正の整数 n に対して、不等式

$$(-1)^n f_n(x) \geq (-1)^n f(x) \quad (0 \leq x \leq 1)$$

が成り立つことを証明せよ。

(3) 実数 a ($0 \leq a \leq 1$) に対して、極限 $\lim_{n \rightarrow \infty} f_n(a)$ を求めよ。

問題の選択に関する注意

志望学部・学科等により、以下に示す番号の問題に解答すること。

科目	学部・学科等	解答する問題番号	
数学 I 数学 II 数学 A 数学 B	国際教養学部 文学部 法政経学部 教育学部 園芸学部 先進科学プログラム	人文学科（行動科学コース） 小学校コース 中学校コース （国語科教育分野， 社会科教育分野， 理科教育分野， 技術科教育分野） 小中専門教科コース 英語教育コース 特別支援教育コース 乳幼児教育コース 食料資源経済学科 化学関連分野 生物学関連分野 植物生命科学関連分野 人間科学関連分野	1 2 3
数学 I 数学 II 数学 III 数学 A 数学 B	教育学部	中学校コース （数学科教育分野）	4 5 6 7 8 9
	理学部 工学部 園芸学部 薬学部 先進科学プログラム	物理学科，化学科 生物学科，地球科学科 園芸学科，応用生命化学科， 緑地環境学科 物理学関連分野 工学関連分野	4 5 6 7 8
	理学部	数学・情報数理学科	4 5 6 7 8 10
	医学部		6 7 8 10 11